あなたの声を県政に、伝えよう私たちの心、夢かなうひょうごへ

ひょうご県議会だより



議員一丸となって財政再建に挑む

～多様な意見を尊重し、和の精神のもと徹底した議論～


第376回９月定例兵庫県議会


取材に向けて作戦会議


取材のヒントを探しに、議会図書室へ

令和８年度
高校生記者、
いよいよ
始動！

（詳細は４面に掲載）

第376回 ９月定例県議会の概要（９月17日～10月23日）

知事や議員から提出された予算・条例案などを審議し、次のとおり議決しました。

定例県議会資料　議案等に対する会派態度

予算、条例及びその他議決案件（可決・承認・同意 計25件）

議員提出議案

◆「兵庫県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例」
（詳細は４面）

知事提出議案

◆「令和８年度兵庫県一般会計補正予算（第２号）（第３号）」
◆「建築基準条例等の一部を改正する条例」　など
※「知事及び副知事の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例」については継続審査

令和８年度９月補正予算の概要　補正予算規模 110.5億円

01　県民の安全・安心に向けた取組……91.9億円
(1)足元の物価高・原材料高等への対応
ひょうご家計応援キャンペーン
「はばタンPay＋」（第６弾）
稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援事業
(2)県民の安全・安心の確保
県立学校等における熱中症対策の推進
特殊詐欺被害防止対策の強化
02　県立学校の環境充実 …… 18億円
高等学校等教育改革促進事業
県立学校への産業教育設備の導入
03　県議会議員補欠選挙事務費 …… 0.6億円

詳細はこちら

決算案件（認定 計22件）

◆ 令和７年度兵庫県一般会計歳入歳出決算など計22件を決算特別委員会で審査（９月30日～10月20日）し、認定（詳細は２面）

請願（採択 計５件）

◆ ヘイトスピーチ解消法の実効性を高めるための具体的な法改正を求める意見書提出の件
◆ 兵庫県庁周辺等における児童の安全確保と生活環境への配慮を求める件　など

意見書（可決 計11件）

◆ ヘイトスピーチ解消法の実効性を高めるための法制度の充実を求める意見書
◆ 私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書
◆ 交通事故等による被害を受けた胎児に係る法整備を求める意見書
◆ 自衛隊員の処遇改善及び退職自衛隊員の再就職支援等の充実を求める意見書
◆ ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書
◆ 感震ブレーカーの普及・啓発及び設置に係る国の支援拡充を求める意見書
◆ ひとり親家庭の養育費履行確保支援に係る国の支援の拡充を求める意見書
◆ エネルギー価格及び物価高騰対策としての重点支援地方交付金を求める意見書
◆ 公立病院等の厳しい経営状況に対する支援策を求める意見書
◆ 民事法律扶助制度における委任困難の解消を求める意見書
◆ 労使双方の声を尊重した労働時間法制の実現とILO三者構成原則の尊重を求める意見書

その他

◆ 文教常任委員会の委員長の補充選任　脇田 のりかず（維新の会）

代表質問の一部をご紹介します。

9月25日

明確な指標策定による政策評価について



自由民主党
長瀬(ながせ) たけし
◆神戸市東灘区

Q 今後の県政運営においてEBPM(※1)をどのように発展させ、「ひょうごビジョン2050」などの上位政策の成果を、どのような指標で評価していくのか。

A 【答弁者：知事】
EBPMについては現在、施策の立案段階から指標設定を行い、事業改善レビューを通じて明らかになった課題や改善点を既存事業の見直しに生かす取組を進めている。今後もEBPM手法の横展開を図り、事前評価を強化するとともに、客観・主観の両面から政策効果を検証し、県民に分かりやすく示すなど、政策評価の充実に取り組む。

若者が安心して相談できる体制を



公明党
竹尾(たけお) ともえ
◆西宮市

Q 若者が悩みを抱えた際に、「ユース保健室(※5)」など身近に相談できる窓口の設置や居場所づくりを進めるとともに、切れ目のない相談支援体制を構築すべき。

A 【答弁者：知事】
若者の悩みは多様化・複雑化しており、課題に応じた専門相談窓口や、こども食堂などの居場所の充実が進められている。社会全体で若者を支えていくことが重要であり、ネットワークの形成や人材育成を強化するとともに、「ユース保健室」のような優良事例を関係機関で共有し、地域における相談支援体制の充実に取り組んでいく。

実質公債費比率(※2)について



維新の会
飯島(いいじま) 義雄(よしお)
◆姫路市

Q 県債管理基金(※3)に積み立てている2つの公営企業会計は、地方財政法施行令上、実質公債費比率の算定に含めるべきでない。是正した場合、同比率はどうなるのか。

A 【答弁者：知事、財務部長】
法令に抵触する恐れがあることから、ご指摘の流域下水道事業会計や港湾整備事業特別会計のみならず、他にも類似する事例がないか洗い出し、今後、財務検証部会において検証していく。修正が必要となった場合、令和7年度の決算ベースでは、実質公債費比率が0.1％程度、将来負担比率(※4)が2.4％程度、それぞれ悪化する見通しである。

道路の維持管理と防災・安全対策について



ひょうご県民連合
北上(きたうえ) あきひと
◆川西市及び川辺郡

Q 厳しい財政状況下にあっても、安全な道路環境を確保するための維持管理と防災・安全対策は重要と考えるが、今後の取組について所見を伺う。

A 【答弁者：知事】
路面の損傷等を迅速に把握し、補修など必要な措置を講じるほか、除草・防草対策や区画線の更新など、安全な通行環境の確保に努める。法面の防災対策、トンネルや橋梁の計画的・効率的な修繕、今般の短時間豪雨を踏まえたアンダーパス(※6)老朽化対策等を進める。必要な予算を確保し、AIやDX化等にも対応し、道路の維持管理と防災対策を着実に進める。

用語解説

代表質問

※1【EBPM】Evidence-Based Policy Makingの略。政策目的を明確化した上で、合理的な根拠に基づき政策を立案すること。
※2【実質公債費比率】自治体の収入に対して、借入金の返済がどのくらいの割合を占めているかを示す指標。数値が高いほど、返済の負担が大きい。
※3【県債管理基金】県債の返済に備えて県が積み立てているお金。
※4【将来負担比率】地方公共団体の一般会計等の地方債やその他将来支払っていく可能性のある負債等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。
※5【ユース保健室】若者が抱える心身の不調や性の悩みなどを、専門職（看護師、心理士、保健師など）に無料または低価格で相談できる場。
※6【アンダーパス】交差する鉄道や他の道路の下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路区間。

一般質問

※7【小1の壁】子どもが小学校に入学した際に、仕事と子育ての両立が困難になる状況。
※8【地域限定保育士制度】特定の地域限定で保育士として働くことができる資格制度。保育士の人材確保を目的として導入された。
※9【校内サポートルーム】学校に行けるけれど自分の教室には入りづらい、または気持ちを落ち着かせたい児童生徒が、校内で安心して過ごせる居場所。
※10【水平リサイクル】使用済み製品を原料として用いて、再び同じ種類の製品を製造するリサイクルのこと。
※11【プラットフォーム事業者】インターネット上で、商品やサービスの提供者と利用者を結び付ける場（プラットフォーム）を運営する事業者のこと。
※12【大鳴門橋自転車道】兵庫県の淡路島と徳島県を結ぶ大鳴門橋に整備を進めている自転車道。「アワイチ」（淡路島一周）や「セトイチ」（瀬戸内海一周）などのサイクリングルートとの連携が期待されている。

※代表質問・一般質問の模様は、各QRコードからつながる「インターネット中継」でご覧いただけます。

決算特別委員会について

９月30日に決算特別委員会を設置しました。起債許可団体への移行という例年とは異なる状況を踏まえ、財政健全化と未来への投資の両立に向け、11回にわたり熱心に審査を行い、令和７年度の決算22件を原案どおり認定すべきものと決しました。

◀詳細はこちら

委員長	風早 ひさお	（自由民主党）	奥谷 謙一	（自由民主党）	竹尾 ともえ	（公明党）
副委員長	高橋 みつひろ	（維新の会）	庄本 えつこ	（日本共産党）	谷井 いさお	（公明党）
委員	北村 智	（維新の会）	小泉 弘喜	（公明党）	岸本 かずなお	（公明党）
	中村 大輔	（維新の会）	大前 はるよ	（自由民主党）	太田 やすふみ	（自由民主党）
	前田 ともき	（ひょうご県民連合）	浜田 知昭	（自由民主党）	松本 隆弘	（自由民主党）
	迎山 志保	（ひょうご県民連合）	内藤 兵衛	（自由民主党）	岸口 みのる	（躍動の会・無所属）
	白井 かずや	（自由民主党）	大矢 卓志	（維新の会）		



広告欄のため不掲載

一般質問の一部をご紹介します。

9月28日



太田(おおた) やすふみ
◆自由民主党
◆南あわじ市

Q 財務検証部会の結果を踏まえた再発防止策と、透明性のある財政運営による県民の理解と信頼の確保について。

A 【答弁者：知事】
原因究明と類似事案の徹底した調査を行い、透明性と実効性のある再発防止策を講じることにより、県民の信頼回復を図り、持続可能で安定した県政運営につなげていく。



鍔木(つばき) 良子(よしこ)
◆維新の会
◆加古川市

Q 「小1の壁(※7)」の解消に向けた放課後児童クラブの実態把握と、量・質・安全の確保について。

A 【答弁者：知事】
今年度から、地域の実情に応じた支援策を国へ要請するとともに、市町に対して処遇改善等の働きかけや支援員研修の充実を図る。また、継続的に質と安全の状況を調査し、向上に取り組む。



橘(たちばな) 秀太郎(しゅうたろう)
◆自由民主党
◆豊岡市及び美方郡

Q 子育て世帯への民間住宅支援施策について、人口減少地域への展開に向けた検討は。

A 【答弁者：まちづくり部長】
住宅取得・住み替え支援に加え、人口減少地域で特有の課題となっている賃貸住宅不足への対応として、空き家の賃貸化支援などを検討していく。



大塚(おおつか) 公彦(きみひこ)
◆公明党
◆神戸市北区

Q 北区で実践する送迎バス混乗などの輸送資源活用の取組を、他地域へどう横展開するのか。

A 【答弁者：知事】
輸送資源を把握し、協議の場で輸送ニーズとのマッチングを図るとともに、地域の実情に応じた活用への道筋を付けるほか、先進的な取組を各市町と共有する。



谷口(たにぐち) 俊介(しゅんすけ)
◆自由民主党
◆神戸市西区

Q 保育人材の確保・定着策の実効性向上と「地域限定保育士制度(※8)」の効果的な運用について。

A 【答弁者：知事】
本制度により保育士志望者の増加や県内就職を促進するとともに、業務負担の軽減や処遇改善、貸付制度、研修の充実等を進め、保育人材の確保・定着につなげていく。

9月29日



前井(まえい) まき
◆自由民主党
◆宍粟市

Q 企業等からの投資による多自然地域の森づくりと持続可能な森林管理の好循環について。

A 【答弁者：農林水産部長】
企業の森づくりへの参画拡大に向け、フォーラム開催や関係団体との連携、取組のPRを強化するとともに、地域と企業が共に発展する持続的な森づくりを推進する。



中村(なかむら) 大輔(だいすけ)
◆維新の会
◆神戸市北区

Q 不登校支援の現場の声を踏まえ、不登校を減らす取組と社会的自立への支援をどう両立するか。

A 【答弁者：教育長】
校内サポートルーム(※9)利用者の約8割で登校日数が増加している。SC等と連携し、今後も多様な学びや居場所を確保し、一人一人の社会的自立に向けた支援を充実させる。



松尾(まつお) 智美(ともみ)
◆公明党
◆姫路市

Q 使用済み紙おむつ水平リサイクル(※10)の構築に向けて、どのように進めていくのか。

A 【答弁者：知事】
市町や事業者などとの意見交換で得た課題や、宍粟市での実証事業を踏まえ、今後は関係者との協議の場を設け、官民連携によるリサイクルモデルの構築を検討する。



黒田(くろだ) 一美(かずみ)
◆ひょうご県民連合
◆神戸市垂水区

Q 今回のドクターヘリの運航休止問題への認識と、安定運航に向けた取組について伺う。

A 【答弁者：知事】
長期運航停止の懸念に対し、関係機関と連携し、代替搬送手段の確保や運航体制の見直しを実施した。今後も、安定運航と重層的な救急医療搬送体制の確保に取り組む。



吉岡(よしおか) たけし
◆自由民主党
◆神戸市垂水区

Q SNS型投資詐欺・悪質広告根絶に向けたプラットフォーム事業者(※11)への規制強化について。

A 【答弁者：知事】
国の動きや事業者の主体的取組を注視しつつ、さらなる規制強化などを国にしっかりと要望し、違法・詐欺広告の根絶による安全・安心な暮らしの実現に取り組んでいく。

9月30日



富山(とみやま) 恵二(けいじ)
◆自由民主党
◆相生市

Q 森林における太陽光発電施設撤去後の森林回復に向けた取組の検討について。

A 【答弁者：知事】
施設の撤去増加を見据え、跡地の森林回復を課題と認識している。森林回復対策ガイドラインの策定や相談体制の整備などを一体的に進め、森林機能の回復モデルを示していく。



白井(しらい) たかひろ
◆躍動の会・無所属
◆神戸市灘区

Q 政治的中立性と公費支出の適切性の観点から、政党機関紙の公費による購読は原則廃止すべき。

A 【答弁者：総務部長】
購入は、事務事業の遂行に必要な情報収集を目的としている。関係法令の遵守や、デジタル化の進展等を踏まえた情報の入手手段も勘案しながら、適正な公費支出に努めていく。



久保田(くぼた) けんじ
◆日本共産党
◆西宮市

Q 県立病院として、患者の通院負担を軽減するため、無料シャトルバスの運行を求める。

A 【答弁者：病院事業管理者】
多様な交通手段に適応できる来院環境を整備しており、現時点で大きな混乱や支障は生じていないことから、公平性や費用対効果の観点を踏まえ、病院独自の運行は考えていない。



石井(いしい) 秀武(ひでたけ)
◆無所属
◆神戸市西区

Q 大鳴門橋自転車道(※12)の開通を契機とした「セトイチ」の実現とサイクルツーリズムの推進について。

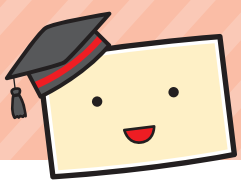
A 【答弁者：知事】
開通を契機に、東西南北の拠点である明石におけるサイクルツーリズムの拠点機能の向上も目指し、「セトイチ」や「アワイチ」をさらに魅力あるものとしていく。



大前(おおまえ) はるよ
◆自由民主党
◆西宮市

Q 投資事業の選択と集中に当たり、予算編成の段階から市町の意向を反映させる仕組みを充実すべき。

A 【答弁者：知事】
現場に近い市町の意見を十分に伺うことができるよう、意見交換の時間を確保するとともに、市長会、町村会とも協議を重ね、より有益な運営に努めていく。



一般質問は、質問日毎に
各QRコードから視聴できます。

9月28日 9月29日 9月30日

広告欄のため不掲載

県議会ニュース

地方議会協議会の開催　8月10日

県議会・市議会・町議会の３者が一堂に会し、対等の立場で「地域創生」に関する意見交換を行いました。
県議会からは正副議長や各会派の政務調査会長が参加し、「若者・子育て世代に選ばれる兵庫を実現するための地域定着戦略」や「スポーツを通じた地域づくり」をテーマに、活発な議論が繰り広げられました。



令和８年熊本地震に対する兵庫県議会の見舞金の贈呈　9月3日

７月28日に発生した熊本地震で特に甚大な被害を受けた熊本県に対し、議員全員からの拠出金による見舞金30万円を贈呈しました。
議会を代表して北野議長が熊本県大阪事務所を訪問し、山田所長に目録を渡しました。



常任委員会と県民との意見交換会の実施

県議会では、地域でさまざまな活動をしている県民の皆さんと意見交換を行い、その声を常任委員会の審議や調査研究活動に反映していくため、「常任委員会と県民との意見交換会」を県内各地で実施しています。

＜今年度の実施状況＞※開催予定を含みます。　（11月５日時点）

常任委員会名	日・場所	参加者	内容
健康福祉	８月５日 豊岡市	公立豊岡病院 関係者	ドクターヘリの重要性について 但馬圏域の地域医療確保について
文　教	９月１日 神戸市	親和女子高校の 生徒	親和独自の研究学習・ICT教育・国際交流の取組等について
産業労働	９月4日 姫路市	神姫バス社員	観光産業と地域産業の連携による地域経済活性化について
建　設	11月６日 姫路市	姫路市 建設局等職員	広域的・戦略的なインフラマネジメントのあり方について



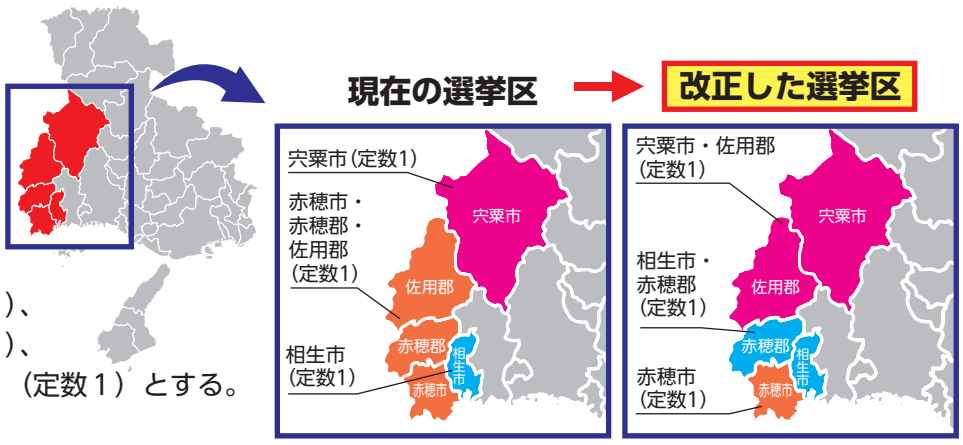
◀親和女子高校の生徒との意見交換の様子

議員定数と選挙区の改正

議員定数等調査特別委員会での検討結果を踏まえ、「兵庫県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例」を改正しました。

【概要】

- 特例選挙区（相生市）の取扱いを見直し、「相生市選挙区」（定数１）を「相生市・赤穂郡選挙区」（定数１）、「宍粟市選挙区」（定数１）を「宍粟市・佐用郡選挙区」（定数１）、「赤穂市・赤穂郡・佐用郡選挙区」（定数１）を「赤穂市選挙区」（定数１）とする。
- 議員定数は、現行の条例定数と同じ「86人」とする。
- 令和９年４月の兵庫県議会議員選挙から施行する。



「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」新コンテンツを順次公開予定！



ひょうご県議会だより
高校生WEB版はこちら

県議会ホームページ内の「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」では、現在15のコンテンツを公開しています。高校生ならではの視点で議会のテーマに迫った、バラエティ豊かな内容が好評です。
今年度も新たな企画の公開に向けて、高校生記者が取材やコンテンツ作成に取り組んでいます。高校生ならではの疑問や発見を、ぜひご覧ください。



コンテンツの企画を検討中



取材の様子

県議会の情報をSNS・YouTubeで発信中

X

Facebook

YouTube

兵庫県議会　≪編集・発行≫
兵庫県議会事務局調査課　☎078-362-3720　Ⓕ078-362-9031
≪兵庫県庁≫
〒650-8567 神戸市中央区下山手通５-10- 1　☎078-341-7711(代表)

広告欄のため不掲載

広告掲載に関する問い合わせは 株式会社 ウィット☎072-668-3275まで